授業科目 地域福祉論 I

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	社会
豊田 保		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 コミュニティについて理解する。 地域福祉の歴史について理解する。 地域福祉の理論について理解する。 地域福祉の構成要件について理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 コミュニティについて、地域福祉との関連で理解する。 地域福祉の源流と歴史について理解する。 地域福祉の理念、概念、理論について理解する。 地域福祉の対象と主体、構成要件について理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				講義による（以下、同じ）
2	コミュニティをどのように捉えるのか				
3	私たちの生活とコミュニティ				
4	現代社会の実際と地域福祉				
5	地域福祉の源流				
6	戦前の日本の地域福祉				
7	戦後日本の地域福祉				
8	地域福祉の理念				
9	地域福祉の概念				
10	地域福祉の理論 1				
11	地域福祉の理論 2				
12	地域福祉の対象				
13	地域福祉の主体				
14	地域福祉の政策				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		現代地域福祉論	藤松素子編	高菅出版	2006・2,524円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 期末試験またはレポートによる			【履修上の留意点】 教科書を読了すること		